

# 下水道事業会計予算概要

—令和2年4月から下水道事業は公営企業会計に移行しました—

## 業務の予定量

水洗化世帯数	64,680世帯
年間有収水量	13,763,000m <sup>3</sup>
1日平均有収水量	37,707m <sup>3</sup>

下水道事業では、下水道サービスを安定的かつ持続的に市民の皆さんにお届けするため、下水道管の布設・維持管理事業や、雨水貯留施設の設置を始めとした雨水対策事業などを進めてまいります。

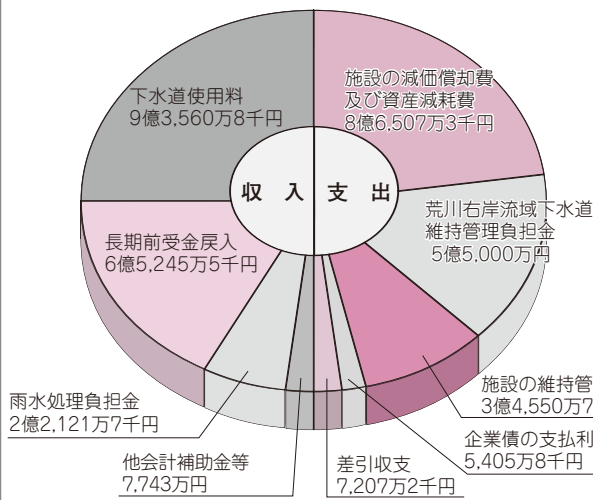
厳しい経営状況が今後も続くと思込られますが、市民生活にとって重要なライフラインである下水道施設を適切に維持するとともに、効率的な経営に努めてまいります。

問/下水道課 ☎463-0916

## 収益的収支

事業の管理・運営に関わる予算

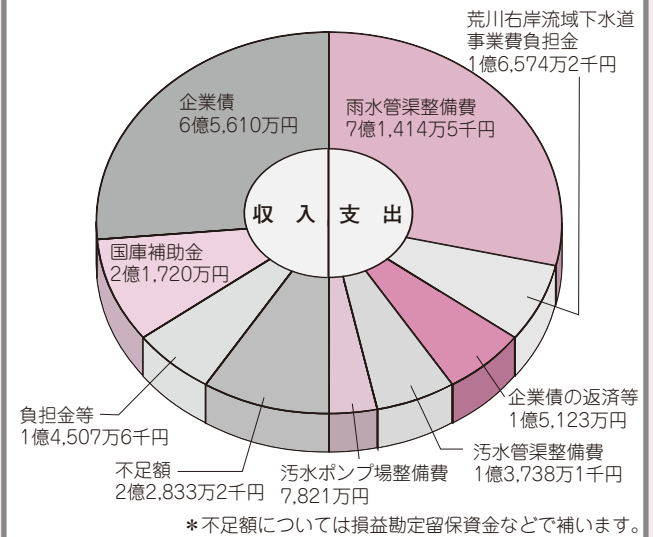
収入 18億8,671万円  
支出 18億1,463万8千円



## 資本的収支

施設の建設・改良などに関わる予算

収入 10億1,837万6千円  
支出 12億4,670万8千円



## 経営状況

下水道事業は「雨水公費・汚水私費の原則」により、雨水処理費は税金（公費）で、汚水処理費は下水道使用料（私費）で賄われることとなっています。

本年度予算では、汚水処理に要する費用の全額を下水道使用料で賄っていないため、不足額を一般会計からの繰出金で賄っています。

このほか、大字溝沼地内ポンプ場及び調整池建設に係る用地購入・実施設計など、多額の費用を要する事業を実施するため国庫補助金（2億1,720万円程度）を活用するとともに、企業債（6億5,610万円程度）を起す予定です。

下水道施設を適切に維持するため、その企業性格を生かした能率的な経営のもと、より一層の経営の効率化・健全化に努めてまいります。

## 主な事業

### ○汚水整備事業

引き続き、旧暫定逆線引き地区への汚水管布設工事を実施します。

### ○雨水整備事業

令和元年度に策定した「朝霞市雨水管理総合計画」に基づく雨水の浸水対策として、雨水管の布設工事や雨水貯留施設の設置事業などを実施します。

### 私道排水設備設置補助金

公共下水道の処理が開始されている区域内の私道に排水管（汚水管）を設置する方に対し、補助金を交付します。

○補助要件…利用者が3戸以上見込まれ、私道部分の土地の使用承諾が得られる場合

○補助額…排水管（汚水管）、マンホール及び取付管等の工事に必要な経費の全額

※詳しくは下水道課までお問い合わせください。